

「百年後の或る日」から考える

：アニメーションがつなぐ

過去・現在・未来

この教材の二次利用条件

CCBY-NC-SA

指導要領コード

8322203311500000
7434503520000000
8435503432200000
74XC505200000000
8435503512100000
8433503321100000
7323233410000000
822026321A000000
8200000317000000
8400000316000000
84M0300290000000
8300000317000000

教科

社会 日本史 世界史探究 情報
歴史総合 公民 図工 美術
教科横断型学習 算数 理科
総学 国語 科学と人間生活

作成者

大浜 美樹（船橋市立飯山満中学校）
星 初夏紀（同志社大学文化情報学部DA研）
小原 解子（編集者）
清水 江子（東海村立石神小学校/学校司書）
出村 綾乃（横浜市立舞岡中学校）
玉田 健太（国立映画アーカイブ）
富田 美香（国立映画アーカイブ）

日本アニメーション映画クラシックス収録

『百年後の或る日』 著作権あり

【URL】 <https://animation.filmarchives.jp/works/view/71578>

1. 題材を知る

アニメーション「百年後の或る日」を見てみよう



日本アニメーション映画クラシックス収録

『百年後の或る日』 著作権あり

【URL】

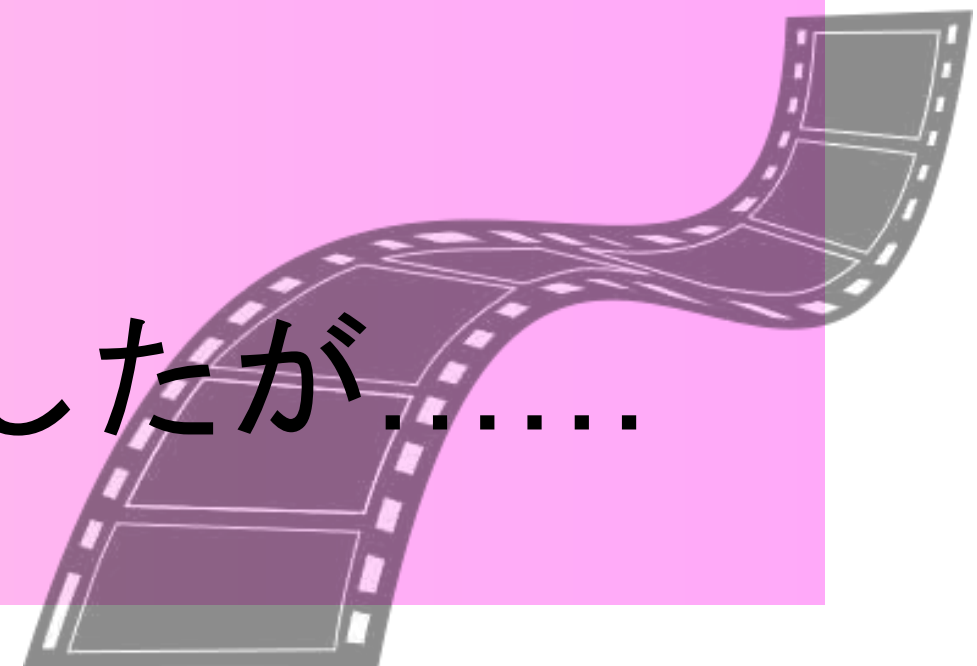
<https://animation.filmarchives.jp/works/view/71578>



国立映画アーカイブ
National Film Archive of Japan

アニメーション「百年後の或る日」を見てみよう

1942年に死んだはずの荻野さん。
科学の力で2032年にこの世へ呼び戻され、
マジックテレビジョンを見たり、
ロボットが作業する工場を見たりします。
そして、遊星艇に乗って火星へ出発しましたが.....



資料情報

「百年後の或る日」

出典（所蔵館等）

【日本アニメーション映画クラシックス】収録

【所蔵：国立映画アーカイブ、監督：荻野茂二、配給：SSO】

URL

【URL】 <https://animation.filmarchives.jp/works/view/71578>

タイトル

【百年後の或る日】

二次利用条件

【[日本アニメーション映画クラシックス](https://animation.filmarchives.jp/support1.html)】[サイトポリシー](https://animation.filmarchives.jp/support1.html)
<https://animation.filmarchives.jp/support1.html>

2. 調査する

1933年の日本を調べよう



1933年、日本のできごと

1. 国際連盟脱退

2. 小林多喜二が獄死

【フィルムは記録する】収録

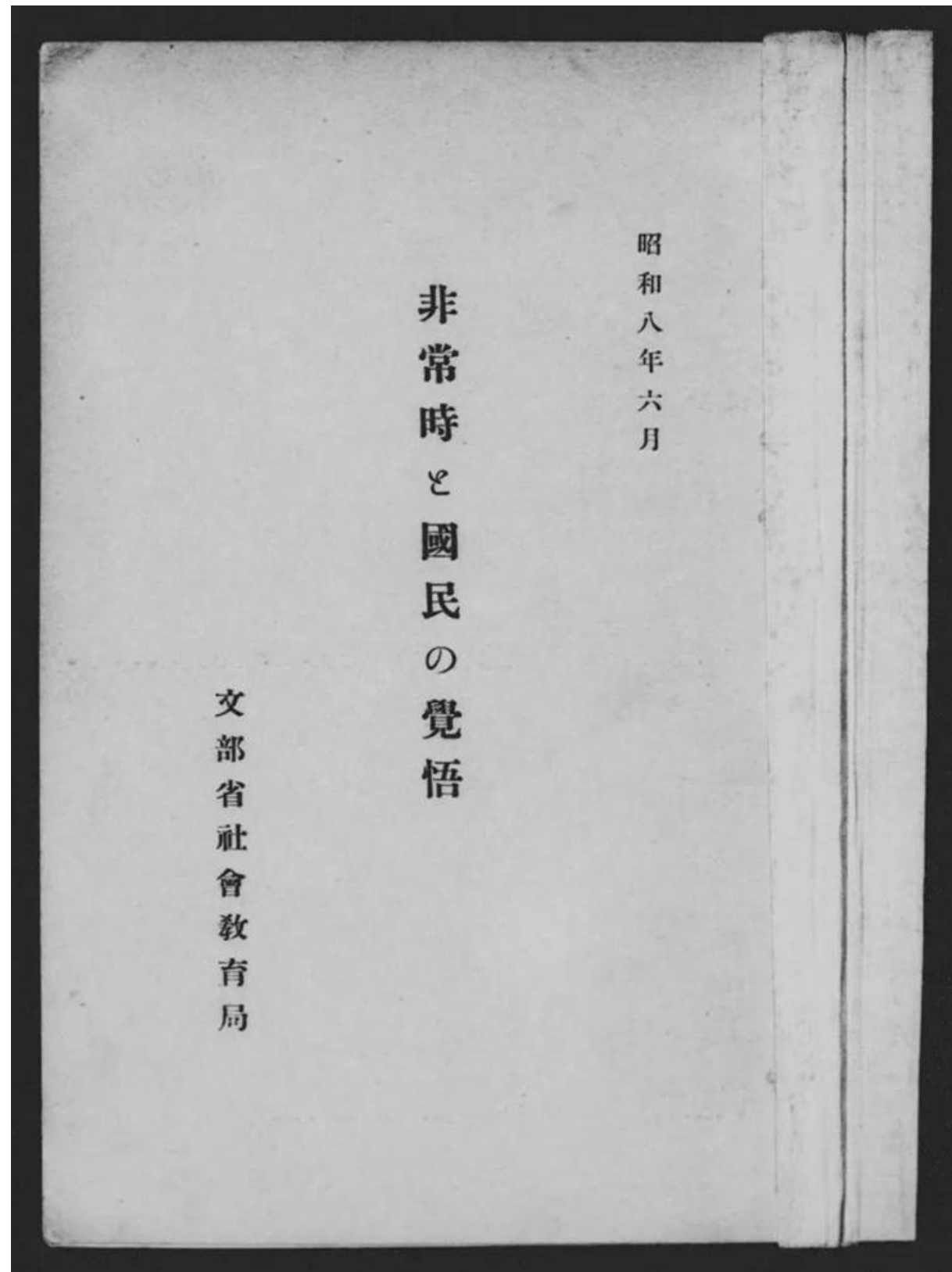
【帝都の防空】

【1933年、櫻映画製作所】

(二次利用条件は「フィルムは記録する」サイトポリシーを参照)

【URL】 <https://filmisadocument.jp/films/view/225>

1933年の日本を調べよう



参考になる
サイト

【JAPAN SEARCH】

<https://jpsearch.go.jp/>

【昭和館デジタルアーカイブ】

<https://search.showakan.go.jp/>

【フィルムは記録する】

<https://filmisadocument.jp/>

ジャパンサーチ「国立国会図書館デジタルコレクション」収録

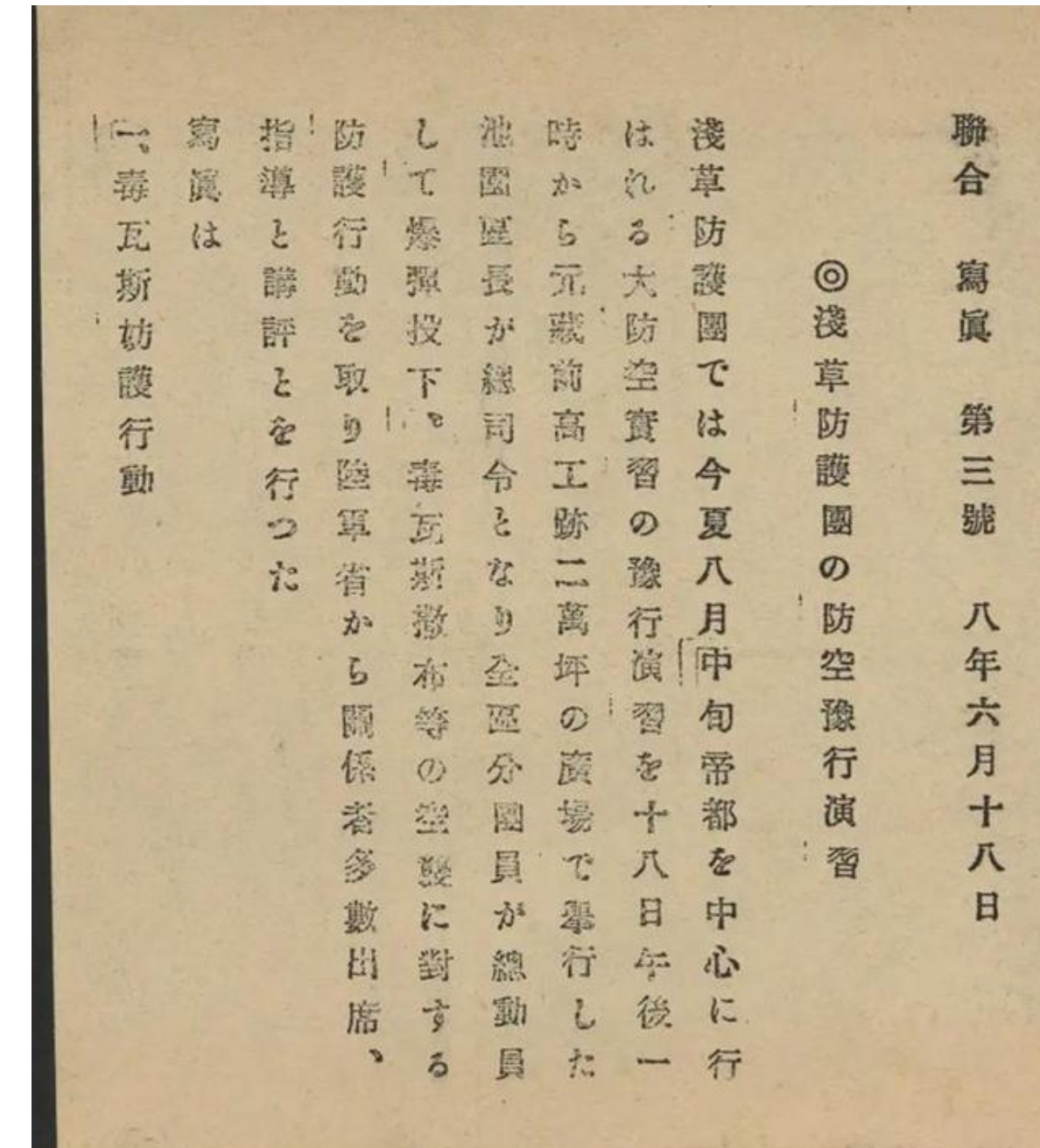
文部省社会教育局 編, 文部省社会教育局

『非常時と国民の覚悟』扉 (PDM)

【URL】 <https://jpsearch.go.jp/item/dignl-1269390>

1933年の日本を調べよう

★ジャパンサーチで「1933年」と入力すると.....



国立国会図書館デジタルコレクション収録

『新聞聯合写真ニュース』 1933年6月,新聞聯合社,1933-06. (PDM)

【URL】 <https://dl.ndl.go.jp/pid/12306162> (参照 2025-08-24)

1933年の日本を調べよう

★ジャパンサーチで「1933年 乗り物」と入力すると.....

静岡県富士山資料デジタルアーカイブ収録

【東京大阪間夜間郵便飛行記念】

【昭和8年11月1日（1933年11月1日）】

【発行：日本航空輸送会社】

【所蔵機関：静岡県富士山世界遺産センター】

【URL】

<https://adeac.jp/mtfuji-whc-shizuoka/viewer/mp002920-200010/0292>

COPYRIGHT NOT EVALUATED（著作権未評価）

1933年の日本を調べよう

★ジャパンサーチで「1933年 女性」と入力すると.....



菊池市立図書館所蔵 【昭和8年の家族写真】 (CC BY-NC)

【URL】 <https://ndlsearch.ndl.go.jp/books/R100000094-I382988>

3. 比較する

当時の価値観と今の価値観をくらべよう

- ① 発見したことを
書き出してみよう
- ② 選んだ資料から
見えてくるものは？

ワークシート①活用

(例)	1933年	現在
服装		
乗り物		
新聞記事		

4. 分析する

くらべてわかったことは？ 感じたことは？

① わかったこと（事実）を
書いてみよう

② 感じたこと（感想）を
書いてみよう

ワークシート①活用

（例）	1933年	現在
分かったこと		
感じた こと		

11A ▶

12

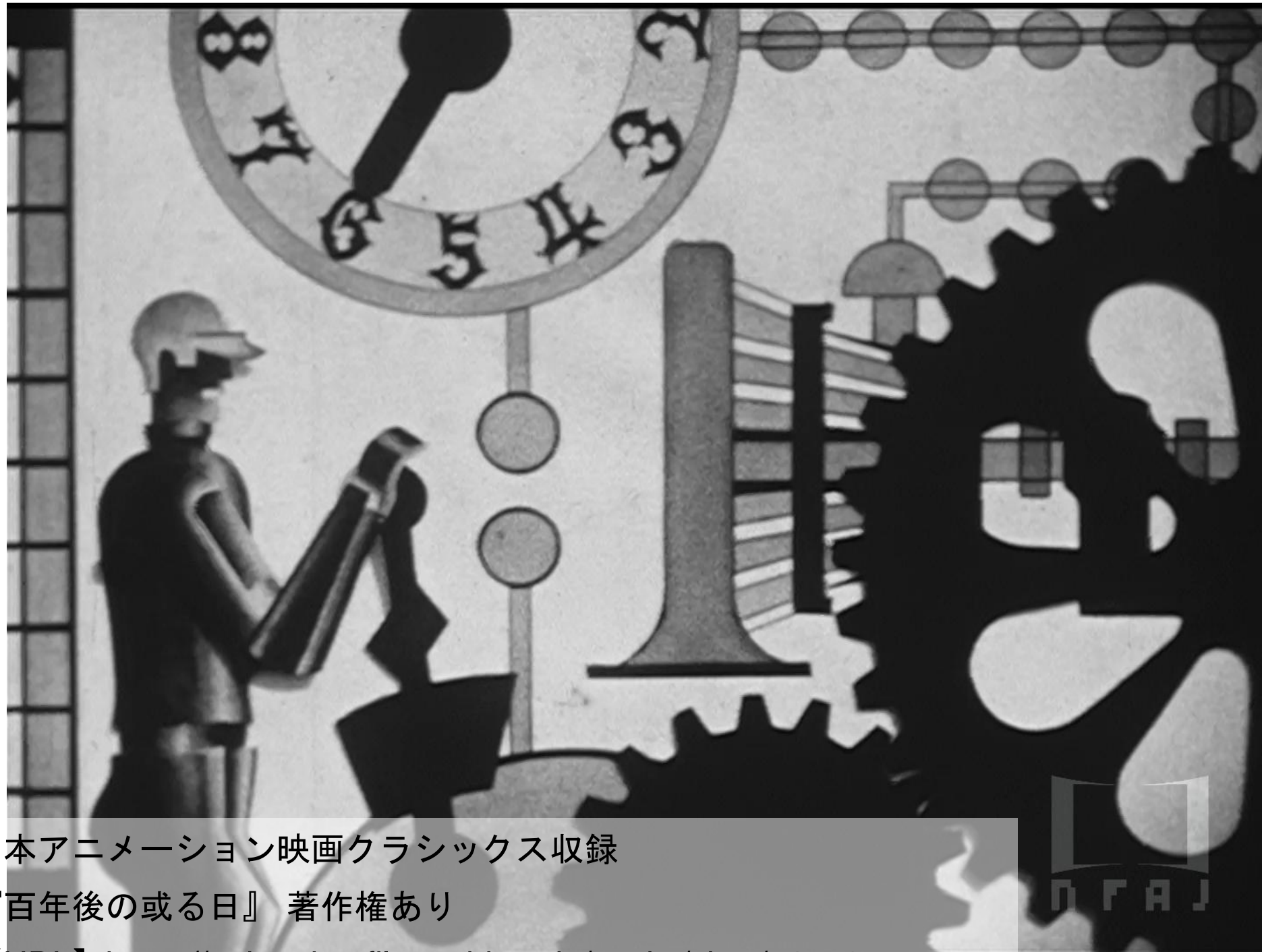
さらに深めるために

11A ▶

12

5. もう一度作品を見てみよう

作者が伝えたいことを考えよう



日本アニメーション映画クラシックス収録

『百年後の或る日』 著作権あり

【URL】 <https://animation.filmarchives.jp/works/view/71578>

- ①なぜ、荻野さんは
この作品をつくったの？
- ②この続きを作るとしたら？
- ③続きを想像して、
もう一度見てみよう

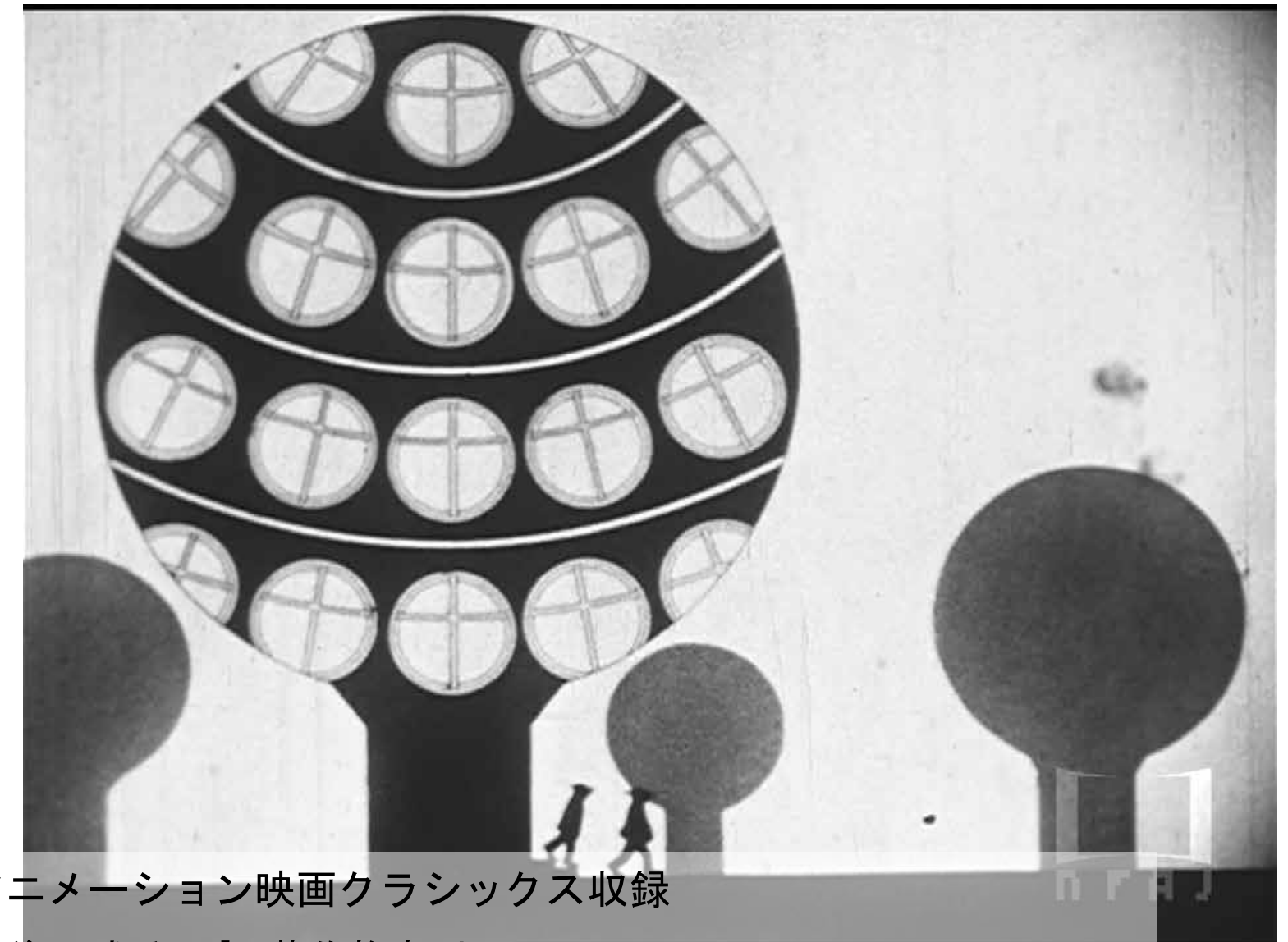
ワークシート①②活用

6. 探究の問い

どうして荻野さんは「百年後の或る日」をつくったのか

児童・生徒への問いかけ

- なぜ、このような未来の社会を描いたのだろうか？
- 1933年の人々に何を伝えたかったのだろうか？
- 今の私たちにどんなメッセージが届くだろうか？



日本アニメーション映画クラシックス収録

『百年後の或る日』 著作権あり

【URL】 <https://animation.filmarchives.jp/works/view/71578>

ワークシート②活用

どうして荻野さんは「百年後の或る日」をつくったのか

活動の方向づけ

- みんなは何を伝える？
- キーワードを考えよう

ワークシート②活用

(5つ以内：平和、科学、未来、希望、不安など)



日本アニメーション映画クラシックス収録

『百年後の或る日』 著作権あり

【URL】

<https://animation.filmarchives.jp/works/view/71578>

7. グループ活動（2時間）

映画に言葉をつけて完成させよう

①伝えたいキーワードを考えよう（5つ以内）

②「台本シート」を完成させよう

- ・画像を選択して、セリフを入れてみよう
- ・どんなセリフがよいか、班で話し合おう

③発表しよう（2班ずつ）

- ・他の班の発表を聞いて感想を書こう
- ・この授業の振り返りを書こう

Point !

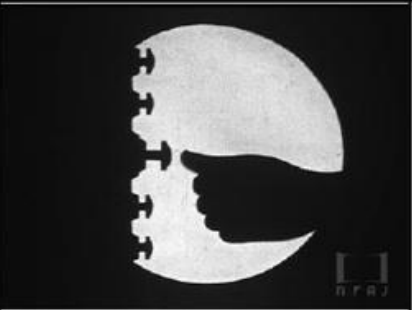
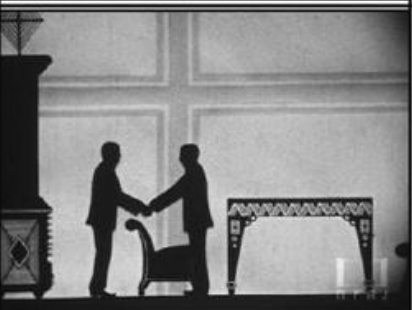


見る人に

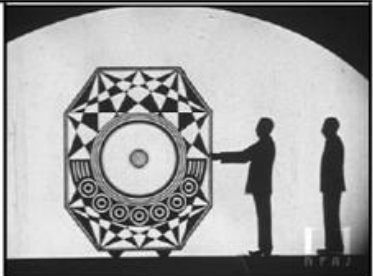
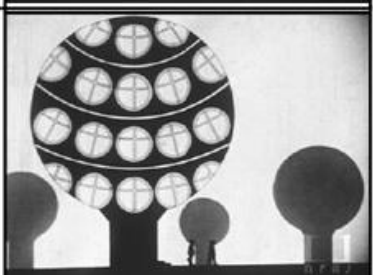



伝わるセリフを
考えることが大事

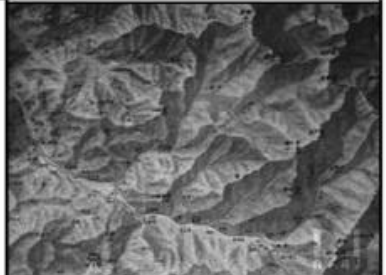

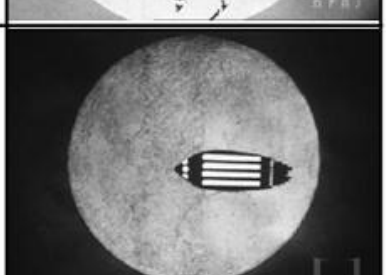
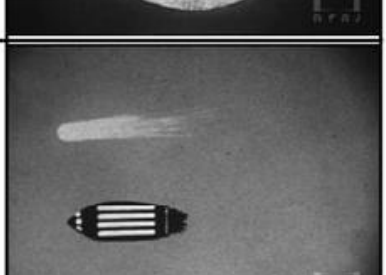
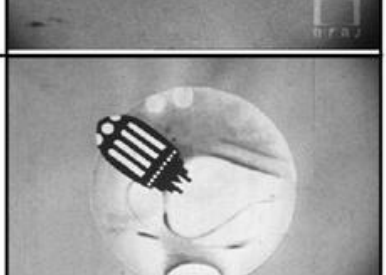
ワークシート②活用

台本シート

日本アニメーション映画クラシックス収録
『百年後の或る日』 著作権あり
【URL】 <https://animation.filmarchives.jp/works/view/71578>

	『百年後の或る日』 台本シート	
No.	セリフを考えてみよう	場面画像
1		
2		
3		
4		

5		
6		
7		
8		
9		

10		
11		
12		
13		
14		
『百年後の或る日』（荻野茂二監督、1933年）「日本アニメーション映画クラシックス」より		

台本シート

8. 問いを立てる

自分たちがつけたセリフから未来について問いを立てよう

<例>

ワークシート③活用

- 100年後、どんな社会が実現しているだろう？
- 科学技術は人を幸せにするだろうか？
- 平和をどうつくればいいのか？

自分達が考えた物語、作者の考えを基に、

100年後の未来に向けて考え、表現する。
(思考力・判断力・表現力)



【新潟県立自然科学館 中俣正義コレクション】収録
新潟市中央区女池南 開館直後に撮影された写真

【URL】 https://jpsearch.go.jp/item/cria-NM_P_033_028_21

【IN COPYRIGHT - EDUCATIONAL USE PERMITTED】

9. 立てた問いからテーマを決め、表現する

問いをたてる

テーマを決める

表現を
決める

作品

自由に表現！

- ・ポスター
- ・スライド
- ・短い映像
- ・詩
- ・抽象絵画...など

10. 評価する

評価の観点

- どんなことに注目したか？
- 伝えたいことが表現できているか？
- 主体的に未来への思いを描けたか？

11. さいごに

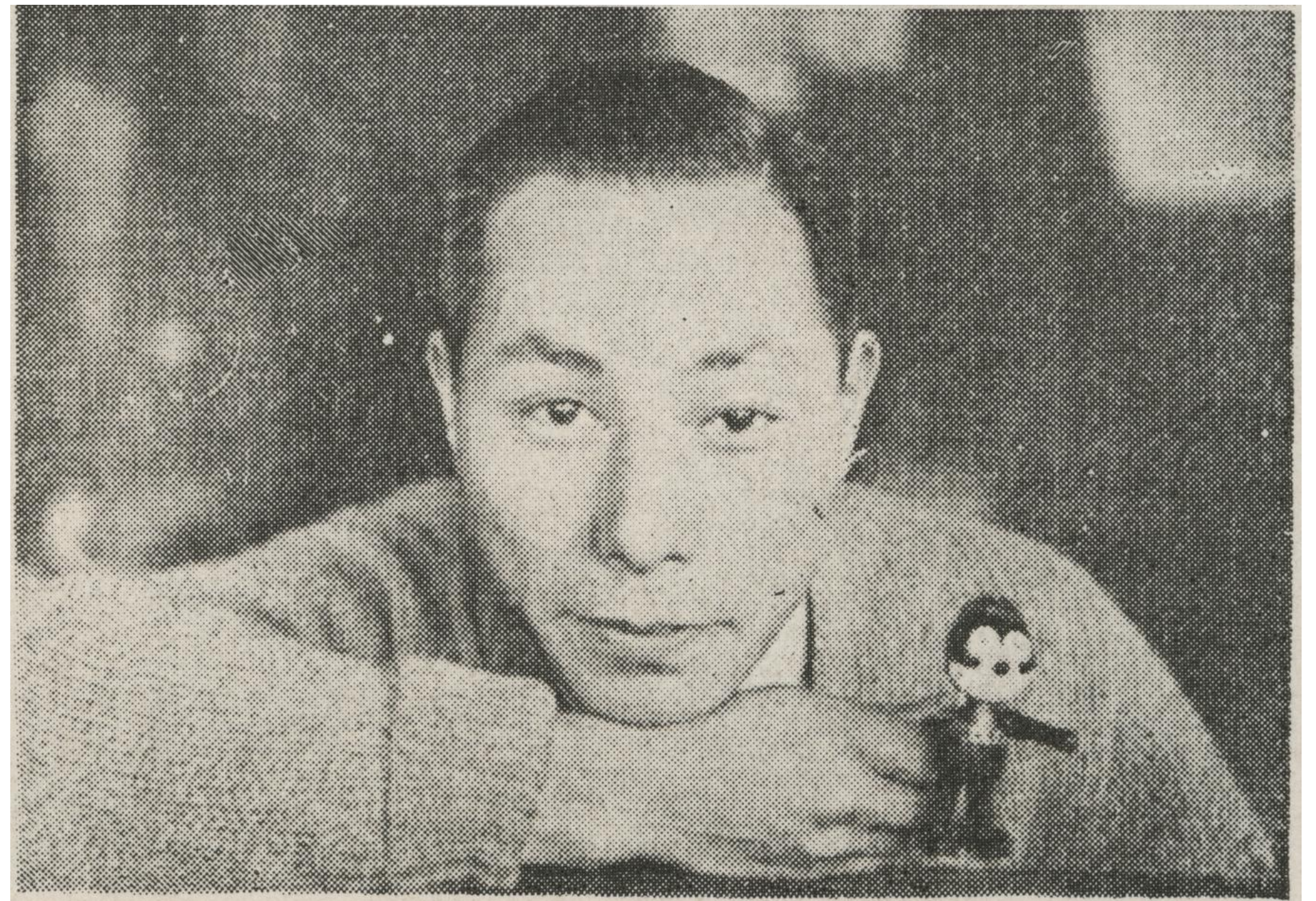
著者 荻野茂二（おぎのしげじ）について

1899年、栃木生まれ。

映像製作だけでなく、8ミリ教室を開くなど、日本の小型映画・アマチュア映画界をけん引した。

400本を超える自身の作品は、ホームムービーにとどまらず、記録や紀行、アニメーションに及ぶ。

1991年に亡くなる。



国立映画アーカイブ所蔵 日本アニメーション映画クラシックス 作家紹介
【『日本パテーシネ』 日本パテーシネ協會、1932年、1月号】（独自規定あり）
【URL】 <https://animation.filmarchives.jp/writer04.html>

著者 荻野茂二（おぎのしげじ）について

掲載作品

SF、絶対映画、ドキュメンタリー...アマチュア映画の限らない可能性



FELIXノ迷探偵（1932年）



? 三角のリズム トランプの争（1932年）



百年後の或る日（1933年）



PROPAGATE(開花)（1935年）



AN EXPRESSION(表現)（1935年）



RHYTHM(リズム)（1935年）



色彩漫画の出来る迄（1937年）

もっと詳しく知りたい、
荻野さんのほかの映画も見たいときは、

「日本アニメーション映画クラシックス」
の
サイトをチェック！

<https://animation.filmarchives.jp/writer04.html>

関連資料.....学校図書館を活用する

「戦争」に関する資料

総合百科事典ポプラディア』[第3版]. ポプラ社, 2021年

『ポプラディアプラス日本の歴史；第3巻』ポプラ社, 2025年

森武麿[監修] 『アジア・太平洋戦争（ポプラディア情報館；8）』ポプラ社, 2006年

『戦争とくらしの事典』ポプラ社, 2008年

金子邦秀[監修] 『昭和の戦争（絵本版おはなし日本の歴史；21）』岩崎書店, 2016年

岩手県立図書館. ブックリスト「日本の戦争えほん」

https://www.library.pref.iwate.jp/books/booklist/list/201402_jidou_sensouehon.html

(更新日：令和6年9月21日/作成日：平成26年2月) (検索日：2025-08-24)

アニメーションに関する資料

津堅信之「アニメーションと教育 日本の戦前戦後の歴史」

https://alljp.org/c/wp-content/uploads/2021/02/alforum2021_presentation5_tsugata.pdf

関連資料.....デジタルアーカイブスを活用する

日本アニメーション映画クラシックス

<https://animation.filmarchives.jp/index.html>

日本の昔のアニメーション映画を見ることができます。

いろんな映画がたくさん

キャラクターから選ぶ

つくった人から選ぶ

合計64本



ワークシート①～③と指導書

本活動案で示したワークシートと指導書です。
参考にしてください。

①「比較する：1933年の時代背景」

- ・ 当時の価値観と今の価値観
- ・ 分かったこと、感じたこと

②「探究を深める、グループ活動準備」

- ・ 作者の意図を考える
- ・ 伝えたいキーワードを考える

③「表現活動、評価・振り返り」

- ・ 未来への思いを表現
- ・ 相互鑑賞し表現活動を振り返る

指導書

ワークシート①

ワークシート②

ワークシート③

ダウンロードして
ください

アニメーション『百年後の或る日』を活用した教材開発:学習指導案

この学習指導案は、デジタルアーカイブを活用したアニメーション『百年後の或る日』を題材に、生徒が未来への多角的な視点を育むことを目指す。

◆授業時間は1時間～6時間程度

◆ワークシート①だけでも完結できる。できればワークシート②まで取り組めると良い。

◆ワークシート③は、未来を想像した探究学習のため時間数の確保が必要である。

1. 題材を知る(鑑賞)

- 活動内容: アニメーション『百年後の或る日』を鑑賞し、物語のあらすじ、登場人物、制作年(1933年)、描かれた未来の情景を把握する。作品は無声映画であり、科学の進歩、戦争、希望、技術発展がもたらすデメリットなど、様々な想像をかき立てる要素が含まれている。
- 目標: 作品を通して、科学、社会、人間の感情といった多様なテーマが存在することに気づき、探究への興味を喚起する。

2. 比較・調査する ワークシート①

- 活動内容: 1933年当時の日本の時代背景(国際連盟脱退、滝川事件、流行歌『東京音頭』、帝都の防空など)について、提供されたデジタルアーカイブ資料(JAPAN SEARCH、昭和館デジタルアーカイブ、フィルムは記録する等)を用いて調査する。ワークシートを使って、1933年と現代の社会・文化・技術などを比較し、気づきをまとめる。
- 目標: 過去と現在を比較することで、時代の変化や価値観の違いを具体的に認識し、多角的な視点を養う。

3. 分析する ワークシート①

- 活動内容: 調査で得た情報と映画の鑑賞体験を統合し、「分かったこと(事実)」と「感じたこと(感想・考察)」を区別して整理する。なぜ作者がこのような未来を描いたのか、1933年の人々に何を伝えたかったのか、現在の私たちにどんなメッセージが届くのかといった問いについて考察を深める。
- 目標: 情報の事実と解釈を区別する力を養い、作品の背後にある意図やメッセージについて深く考察する力を育む。

4. 探究を深める ワークシート②

- 活動内容: もう一度映画を鑑賞し、以下の問いについて個人でじっくり考える。
 1. なぜ、荻野さんはこの映像を作ったのか？
 2. 今、この映像に足すセリフはありますか？
 3. この続きを作るとしたら？

4. 続きを想像して、もう一度見てみよう。

- 目標: 作品への個人的な関与を深め、創造的な思考力を高める。

5. 班で協働する ワークシート②

- 活動内容: 班ごとにグループ活動を行う。映画に言葉をつけ、オリジナルの「台本シート」を作成する。その際、伝えたいキーワード(例: 平和、科学、未来、希望、不安など、5つ以内)を決め、見る人に伝わるセリフを班で話し合いながら考える。完成後、各班で発表を行う。
- 目標: 協調性とコミュニケーション能力を高めながら、共同で創造的なアウトプットを生み出す経験を積む。

6. 表現活動 ワークシート③

- 活動内容: 各班が設定した探究の問い(例: 「100年後、どんな社会が実現しているだろう?」「科学技術は人を幸せにするだろうか?」「平和をどうつくればいいのだろう?」など)に基づき、ポスター、スライド、短い映像、詩、抽象絵画など、自由に表現方法を選んで作品を制作する。
- 目標: 考察を具体的な形で表現する力を養い、未来に対する自身の考えを多種多様なメディアで発信する経験を積む。

7. 評価 ワークシート③

- 活動内容: 自身の作品および他の班の発表を鑑賞し、以下の評価の視点に基づいて振り返りを行う。
 - どんなことに注目したか?
 - 伝えたいことが表現できているか?
 - 主体的に未来への思いを描けたか?
- 目標: 自己評価と他者評価を通じて学びを深め、今後の探究活動への意欲を高める。

『百年後の或る日』 ワークシート ①

1. 比較してみよう：1933年と現代

アニメーション『百年後の或る日』が作られた1933年頃の日本と、現在の日本を比較して、気づいたことや分かったことを書き出してみましょう。

項目	1933年	現代
技術		
社会の出来事		
人々の価値観		
生活様式		

2. 分析してみよう：作品から読み解くメッセージ

もう一度映画を観て、特に印象に残った場面や描写について、「作品から読み取れた事実」と「それを見て感じた感想・考察」を具体的に書き出してみましょう。

項目	1933年	現代
分かったこと (事実)		
感じたこと (感想)		

3. 作者の意図を考える

アニメーション『百年後の或る日』の作者、荻野茂二さんは、なぜこの映像を作ったのでしょうか？ 1933年当時の人々に何を伝えたかったと思いますか？ そして、今の私たちにどんなメッセージが届くのでしょうか？

当時の人に伝えたかったこと

今の私たちに届いたメッセージ



1942年に死んだはずの荻野さん。科学の力で2032年にこの世へ呼び戻され、マジックテレビジョンを見たり、ロボットが作業する工場を見たりします。そして、遊星艇に乗って火星へ出発しましたが……。

『百年後の或る日』 ワークシート ②

1. 探究を深める：作者の意図と作品の展開を考える

もう一度映像を観て、以下の問いについてあなたの考えを具体的に書き出してみましょう。

項目	私の考えを記入
なぜ、荻野さんはこの映像を作ったの？	
今、この映像に足すセリフはありますか？	
この続きは、どんな物語になると思いますか？	

2. グループ活動の準備：グループ名とキーワードを考える

班で協力して、映画に言葉をつける活動の準備をしましょう。グループ名を決める。次にこの映画で、あなたたちの班が「伝えたいキーワード」（5つ以内）を話し合って決めましょう。（例：平和、科学、希望、共存、持続可能性、AI、環境、家族、自由、など）

項目	グループで決定したことを記入
【グループ名】	
伝えたいキーワードを5つ程度	

3. グループで「台本シート」に入力するセリフを考えよう

キーワードを踏まえ、台本シートの場面から想像し、どのようなセリフが
良いか、アイデアを出し合いましょう。台本シートは別にあります

アイデアを記入しよう

4. 発表しよう（2つの班でお互いに発表し合う）

- ・他の班の発表を聞いて、感想を書こう
- ・この授業の振り返りを書こう

他の班の発表を聞いて、自分たちとの違いや気づいたことを記入しよう

今日の授業を振り返り感想を記入しよう

『百年後の或る日』 ワークシート ③

1. 表現活動：あなたの未来を描こう

班で立てた「探究の問い」に基づき、未来への思いを自由に表現する活動を行います。


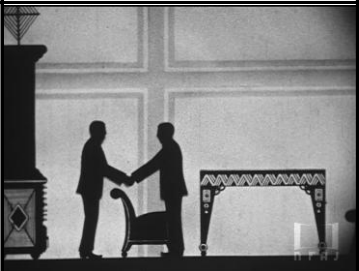


項目	自分たちの考えを記入
班の「探究の問い」は何ですか？	
どんな方法で表現しますか？	
主体的に未来への思いを描けたと思いますか？	
表現活動で工夫した点や、特に力を入れた点は？	
必要な道具や材料など	

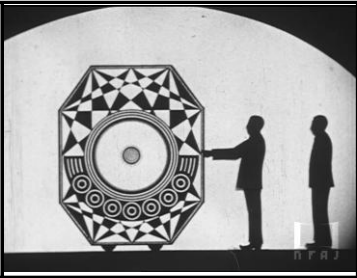
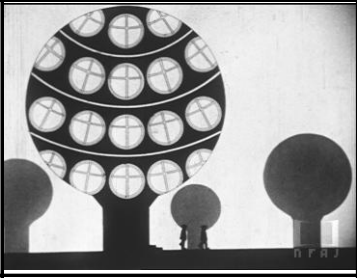
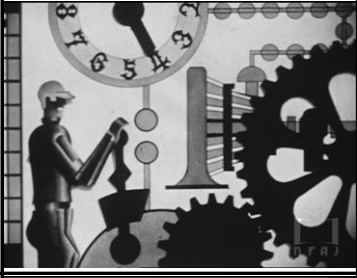


2. 前回と同様に2つの班でお互いに発表し合う

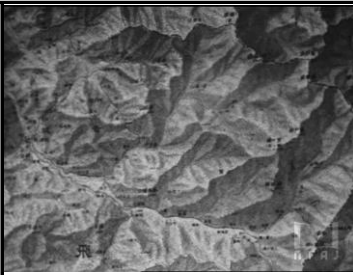

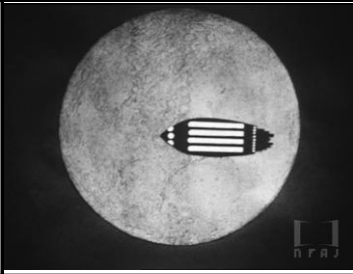
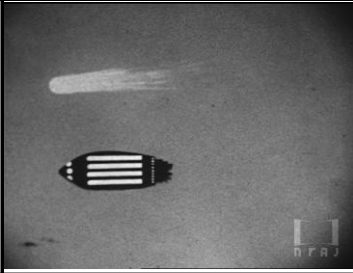
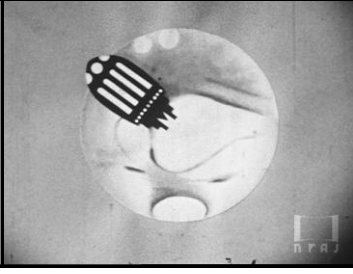
3. 評価：振り返りと学び

自分たちの班の作品と、他の班の発表を鑑賞し、以下の視点で振り返りを行いましょう

項目	自分たちの考えを記入
どんなことに注目しましたか？（他の班の作品、自分の作品それぞれについて）	
班として伝えたいことが表現できていましたか？	
あなたは作品を通して、どんなことを「伝えたい」ですか？	
主体的に未来への思いを描けましたか？	
この学習を通して、新たに気づいたことを記入しよう！	

	『百年後の或る日』 台本シート	
No.	セリフを考えてみよう	場面画像
1		
2		
3		
4		

5		
6		
7		
8		
9		

10		
11		
12		
13		
14		
『百年後の或る日』（荻野茂二監督、1933年）「日本アニメーション映画クラシックス」より		